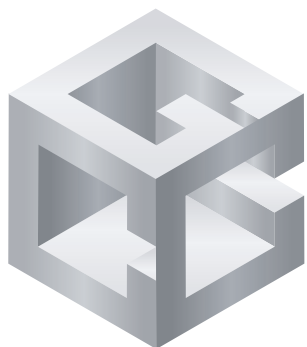




グッドキャリア企業アワード2022

イノベーション賞

[厚生労働省人材開発統括官表彰]

株式会社洛北義肢



株式会社 洛北義肢

評価の ポイント

「10年のパスウェイ」を定めてキャリアパスを明確化し、プロフェッショナルとして学び続ける人材育成・教育・能力開発を推進

経営者からのメッセージ

「地球上のどこにいても自律し医療職として人のお役に立てる人材」に育って欲しいという願いのこもった取組です。本キャリア制度をこのように評価していただきとても嬉しいです。これからも世の中から必要とされる人材の育成に注力して参ります。



代表取締役社長
坂本 明信

企業概要

事業概要：義肢装具・各種補装具に関する臨床サービス、製造、販売、開発

業 種：業務用機械器具製造業

所 在 地：京都府京都市

従業員数：74人(男性46人/女性28人、うち非正規雇用7人)

平均年齢：37歳

創 業 年：1973年

キャリア形成支援担当者紹介

キャリア形成支援の取組をして良かったこと

同僚が主体的に行動し成長していく姿と今では積極的に後輩の指導に取り組んでくれることはとても感慨深いです。

キャリア形成支援の取組で苦労したこと

制度が人を育てるのではなく、制度の中で自らが「チャレンジすること」により成長することを周知徹底すること。



総務部 課長
岡田 泰典
担当年数：12年

総務部 主任
薮 純子
担当年数：12年

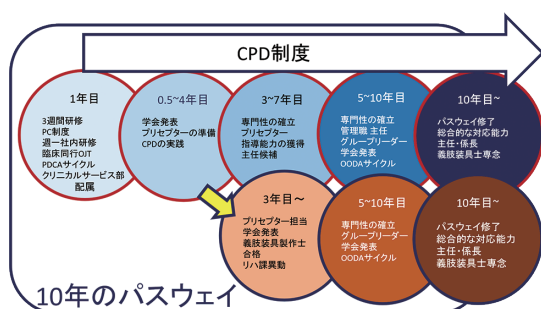
取組をはじめたきっかけと これまでの経緯

我々の製品やサービスは必ず人を介しているため、会社として人を育て人財として成長してもらうことが顧客満足度と品質の向上に必須となっています。根拠に基づく医療を実践する上で必要なコンピタンスを提示し学術面の強化を図ることや、労働力人口が減少する中で育児や介護を行いながら働くことができる環境づくりを目指したキャリア支援に取り組んでいます。

具体的な取組

プロフェッショナルとして成長し続けるための支援

当社では、イギリスの義肢装具業界の卒後教育とキャリアパスを参考にしながら日本の実情に合わせてアレンジしたキャリア支援制度を運用しています。具体的には、入社から10年間に歩むべき道を示した「10年のパスウェイ」、そのパスウェイの入口であり新入社員と指導者がともに学び成長する「プリセプター制度」、手当の支給も行い新たな知識と技能を身に付けるための自己学習を推進する「CPD（継続的プロ能力開発）制度」を導入しています。これらの制度を活用して、入社の日から顧客である患者様と係わる最後の日までプロフェッショナルとして学び続ける育成・教育・能力開発を行っています。



▲ 10年のパスウェイ

取組の効果

将来像の設定でワークエンゲージメント向上

「10年のパスウェイ」に示したマイルストーンを意識して各人が将来像を描き自身の目標を持てるようになっていきます。パスウェイ達成者には昇格だけでなく海外研修や希望部署への異動の機会が与えられることも大きな励みです。過去10年間の学会発表数が76演題という実績は取引先からも高い評価を得て当社への信頼度を高めています。また、子育て支援により勤務を継続できることは女性社員の定着につながっています。

今後の課題と展望

個人と会社が一体となりさらなる成長を目指す

「10年のパスウェイ」を達成した社員には、後進の良いお手本となってもらうとともに自分自身も次の成長段階に向かって進んでいけるよう支援を続けます。また管理職や会社の運営に携わる人財の育成にとどまらず、長年の勤務を経て臨臨床的にも学術的にも優れた社員をエキスパートとして認定することで、組織の知識・技能を拡充させるとともに多様な働き方への対応を目指します。

社員の声



クリニカルサービス部
CS課
飯塚 悠

Q1

自身のキャリアを考えるきっかけ（制度・出来事など）とは？

A1

学生の頃から義肢装具士は他のメディカルスタッフと比較して卒後教育が十分に行われていないことが気になっていました。義肢装具士として適切なキャリアを積み重ねるための制度が整っている企業を探していました。

Q2

その後、取り組まれたことや起こった変化とは？

A2

当社の10年のパスウェイを通して年次ごとに目的を適切に設定することに繋がり、その時の自身に必要なことを明確に、目的意識を持って取り組むことで継続的な自己研鑽に繋げることが出来たと思っています。

Q3

築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは？

A3

これまで身に着けたスキルの向上を図りながら、そのスキルを他の義肢装具士も実践できるようになるために、より修得しやすい環境を整えて、後輩の可能性をこれまで以上に広げることが出来ればと思っています。



クリニカルサービス部
CS課
岡田 鈴代

A1

キャリアアップができる「10年のパスウェイ」制度があり、内容も明確化され分かりやすく、医療職として専門性を高める必要があると考えていたため、入社前からキャリアアップを意識していました。

A2

パスウェイを達成する度に、私が理想とする義肢装具士像に少しずつ近づくことができていると年々実感できています。また、管理職にも昇格することができ、自己研鑽できるCPD制度もあるため、やりたいことにも積極的に取り組むことができ、充実した日々を送れています。

A3

築き上げたスキルは患者様の治療に活かしていきたいのはもちろんですが、それを通して、会社や後輩にも還元できる社員になりたいです。これからも現状に満足せず、前向きに仕事に取り組んでいきたいです。